

## ボランティア入門講座

日時	4月28日(土)10:00~12:00 5月25日(金)19:00~20:30 7月28日(土)10:00~12:00 8月24日(金)19:00~20:30 11月24日(土)13:30~15:30 1月26日(土)13:30~15:30 3月23日(土)13:30~15:30 計 7回							
講師	当センターボランティアコーディネーター							
形態	講義及び事例報告							
参加者	4月	5月	7月	8月	11月	1月	3月	計
	17人	17人	16人	12人	16人	20人	25人	98人
満足度	93%	82%	80%	100%	75%	80%	83%	85%
目的	ボランティア初心者または未経験者が、本講座を通してボランティア活動に必要な基礎的知識及び情報を習得することで、ボランティア活動をより身近なものとして理解し、今後のボランティア活動のきっかけとしてもらう。							
概要	前半にガイダンスを行い、ボランティアの心構えなどを分かりやすく解説した後、実際に活動している団体や個人の事例報告、対談を行った。後半のフリートークでは当センターのボランティアコーディネーターも交えて参加者同士が思いや考えを共有でき、市民公益活動への思いを高めることができた。また、終了後には参加者からの相談もあり、市民公益活動へのすそ野を広げることができた。							

### アンケートの声

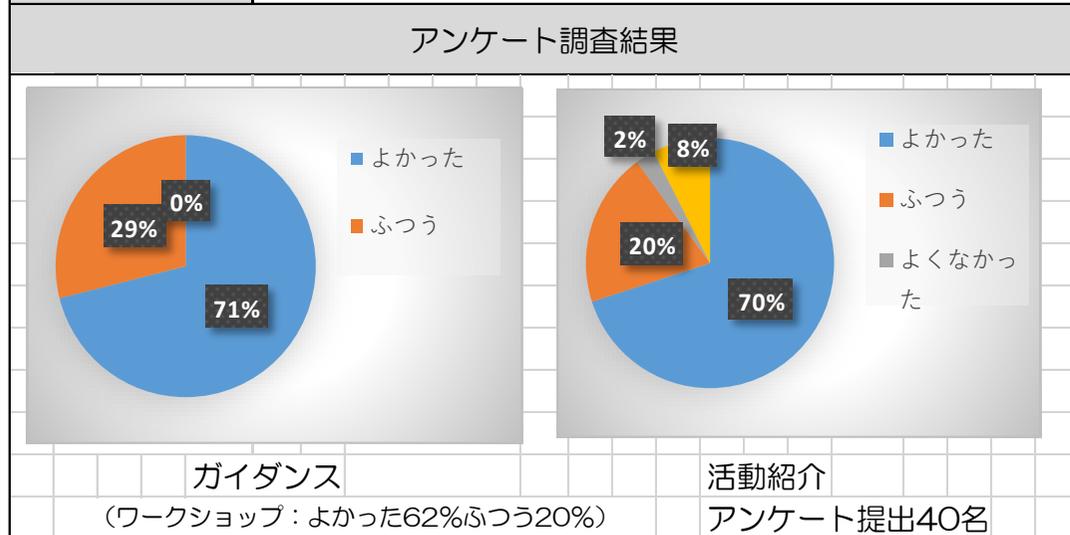
- いろいろな活発な活動を紹介いただいて、とても参考になりました。ありがとうございました。私にもできる事、また一つでも活動したいと思います。
- 社会貢献を実感できるように、定量的分析があると分かり易いと思われる。定量分析は、過去のボランティアの貢献実績や今後の不足と思われる分野で、その想定される貢献度合を含むと分かり易いと思われる。
- 良くわかりました。だからあまり簡単に考えてはいけない。良く考えてボランティアに進みたい。
- ボランティアをする意思のない方が参加されているのは悲しいです。受付時に一声かけるべきと思います。入門講座とは何回くらいまでですか。
- 行政とボランティアの協働！
- グループのメンバーの方に色々教えていただき、勉強になりました。
- 胸がドキドキ!! ボランティアとTV等でよく云われるが大変なことなのですね~
- 入門講座を少し進化させた中級の講座を希望します。
- もっと早くこのようなお話を聞いていればちがった人生に送れたように思いました。
- ボランティアの歴史から定義など段階を踏んだプレゼンテーションでとてもわかりやすかった。

### 会場の様子



事業名	ならママを応援するボランティア講座		
開催日時	①平成30年6月13日(水)、②6月20日(水)、③6月27日(水)、④7月6日(金)*警報発令に伴い7月20日(水)延期、⑤7月11日(水) 各回10:00~12:00開催		
講師	①林由恵さん (color A+STYLE代表) ②おのうえ和美さん (フリーランス歯科衛生士) ③藤井幸子さん (野の花文庫主宰) ④堀部なつきさん (色彩コミュニケーションファシリテーター) ⑤吉元ひとみ (障がい者応援くらぶ なないろはあと代表)		
参加者数	のべ 58名 (お子様46名)	託児ボランティア人数	8名、子育てネットワーク (各回2名)
目的	子育て中のお母様方が子どもを連れてでもできるボランティア活動への促進と、社会貢献へのきっかけづくりを目的としている		
実施内容	①「今日から実践!! コミュニケーション術」②「笑顔で健口☆歯っぴーLife」③「楽しい絵本の読み聞かせ方」④「目につく! 身につく! あなたのカラー」⑤「みんな笑顔になれる物づくり」 各回生活に密着した内容になっており、子育て中の方ならではの得たい情報になっている。生活に密着したことからでも始められるボランティア活動というテーマで、各先生方にご講演いただいた。		
アンケート調査結果		会場の様子	
参加者年齢	20代 (27名) 30代 (16名) 40代 (7名) 50代 (3名)		
お子様人数	1児 (5名) 2児 (4名) 3児以上 (2名) *第1回目のみ		
ボランティア活動しやすい曜日と時間 *票数が多かった順番	① 平日-午前 ②平日-午後 ③日・祝日-午前		
ボランティア活動について *第1回のみアンケート結果	活動について相談したい (1名) 活動するかしばらく考えたい (4名) しばらく活動する予定はない (2名) その他 (1名)		
お子様連れでのボランティア活動 *第5回のみアンケート結果	ブラレールボランティア参加する (8名) ・しない (5名)		
	※12月1日のブラレール前日ボランティアに8組の親子が参加		
参加者の意見			
たくさんのおもちゃと託児者がいてよかった		無料でこれだけの講座を受けられることが大変ありがたい	
子連れで参加でき、ためになる内容だったのでよかった		内容がとても充実していて、今後のためになるものが多く全講座の中でも最後の講座が一番よかった	
子連れでの行動が制限される中、子供と同じ空間で講座を受けれるスタイルはとてもよいと思った		ボランティアがイメージできるようになってきた	
ママもボランティアが出来るという事を知り興味をもった		託児つきだと、母をしながら勉強できるのがありがたい	

事業名	スポーツボランティア講座（第1回）																
開催日時	平成	30	年	6	月	23	日	（	土	）	13	：	30	～	15	：	30
講師	奈良マラソン実行委員会事務局 東久保史郎他						形態	活動紹介、特別講演、ワークショップ									
参加者数	参加者50名、関係者2名、欠席3名						満足度	95パーセント									
目的	スポーツボランティア講座は、スポーツを通じた社会や地域作りに貢献したいと思っておられる方対象に、楽しく学び実践できる講座。																
実施内容	①奈良マラソン実行委員会事務局 奈良マラソンボランティア活動紹介 【講師】奈良マラソン実行委員会事務局 運営・競技班 東久保 史郎氏 ②高齢者スポーツ健康作り実践から学ぶ【講師】NPO法人ならスポーツクラブ 理事長 北 良夫氏 ③ワークショップ 「英語で案内」 指導：NPO法人 奈良外国語観光ガイドの会																



**参加者の意見**

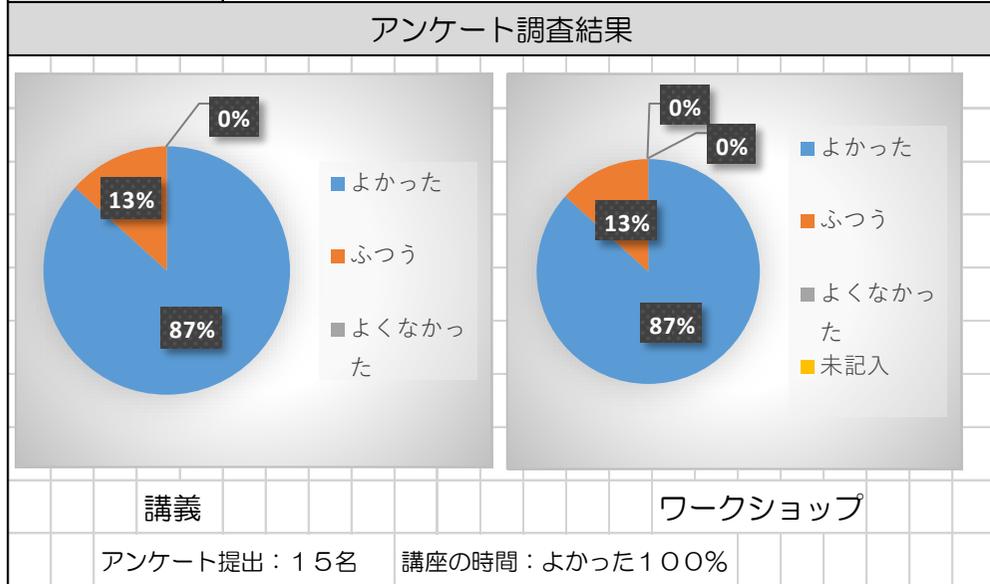
- ・人、社会のために自分の時間、能力を使いたい。役に立ちたい。
- ・私自身マラソンランナーなので、大会参加とともに大会運営のお手伝いができたらと思いました。
- ・スポーツボランティアについて良くわかった。
- ・今日英語レッスン良かったです。

※ 英会話は、時間が短かったため、別に希望者を募り補講を7月1日に実施。そこから、スポーツボランティア同好会で8月5日希望者が門脇グループとして研修することとなった。

参加者の方から、英会話のレベルの相談があり、講師と相談してグループ分けをすることになった。講師の要望もあったので調整のため上本も入りグループ補助と同好会の連絡事項を共有。

事業名	スポーツボランティア講座（第2回）																						
開催日時	平成 30 年 7 月 21 日（土） 9 : 30 ~ 11 : 30																						
講師	（一社）SPSラボ若年認知症サポートセンター きずなや 管 昌生 氏	形態	講座とワークショップ																				
参加者数	27名	満足度	90%																				
目的	スポーツボランティア講座は、スポーツを通じた社会や地域作りに貢献したいと思っておられる方対象に、楽しく学び実践できる講座。																						
実施内容	ラン伴（認知症予防タスキリレー）について ワークショップ①： あなたができるRUN伴、認知症、地域へのボランティアはなんだろう ワークショップ②： AED体験																						
アンケート調査結果		会場の様子																					
<p><b>ラン伴に関するアンケート結果</b></p> <table border="1"> <tr><th>回答</th><th>割合</th></tr> <tr><td>よかった</td><td>90%</td></tr> <tr><td>ふつう</td><td>10%</td></tr> <tr><td>よくなかった</td><td>0%</td></tr> <tr><td>未記入</td><td>0%</td></tr> </table> <p><b>AED体験に関するアンケート結果</b></p> <table border="1"> <tr><th>回答</th><th>割合</th></tr> <tr><td>よかった</td><td>89%</td></tr> <tr><td>ふつう</td><td>11%</td></tr> <tr><td>よくなかった</td><td>0%</td></tr> <tr><td>未記入</td><td>0%</td></tr> </table>		回答	割合	よかった	90%	ふつう	10%	よくなかった	0%	未記入	0%	回答	割合	よかった	89%	ふつう	11%	よくなかった	0%	未記入	0%	<p><b>RUN伴についての講座①</b></p> <p><b>グループワーク</b> あなたができるRUN ボランティアはなんだろう</p> <p><b>RUN伴についての講座②</b></p> <p><b>AED体験</b></p>	
回答	割合																						
よかった	90%																						
ふつう	10%																						
よくなかった	0%																						
未記入	0%																						
回答	割合																						
よかった	89%																						
ふつう	11%																						
よくなかった	0%																						
未記入	0%																						
<p>講義</p> <p>ワークショップ</p> <p>講座の時間</p>		<p>参加者の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回色々なお話が聞けるのがベスト</li> <li>・救急もあり大変良かった。</li> </ul> <p>福祉とスポーツという側面からの講座。はじめは認知症についてということ、参加者に戸惑いも感じられたが、家族や自分にとっても人ごとではないという理解が深まった。ワークショップの話し合い後、講師が「してあげる」という意識が気になったとのこと。</p>																					

事業名	スポーツボランティア講座（第3回）		
開催日時	平成 30 年 10 月 13 日（土） 13 : 30 ~ 15 : 30		
講師	NPO法人 まほろば円舞会 理事長 上亟 明氏	形態	講座とワークショップ
参加者数	20名（ワークショップの都合で人数抑える）	満足度	90%
目的	スポーツボランティア講座は、スポーツを通じた社会や地域作りに貢献したいとおられる方対象に、楽しく学び実践できる講座。		
実施内容	ボランティアとは…キッズチアピーチーズ、はぐくみフォークダンスの会活動紹介 2018まほろば円舞会活動紹介（NPO法人まほろば円舞会理事長） ワークショップ：シルバダンス体験（NPO法人まほろば円舞会理事長、理事担当）		



参加者の意見			人数を今回は、少なくして開催。（前回は人数が多くて動けなかった） 市民参加者対象に2018まほろば円舞会の活動紹介やダンスを教えてもらう中で、理解や関心が深まり、ボランティアもできた。 今まで、直接触れ合って活動する場がなかったので、市民にとってもまた、NPO法人まほろば円舞会にとってもいい機会となり喜ばれた。
・頭の体操にいいかも。	・有難うございます。	・楽しかったです。	
・シルバよかったです。	・汗をかけ良かったです。		
・楽しくできました。リードがよかったので踊りやすかった。			
・素直な気持ちで感謝しながらボランティアをしましょう。			
・苦手なダンスですが、楽しくさせて頂きありがとうございます。			

事業名	スポーツボランティア講座（第4回）		
開催日時	平成 30 年 11 月 4 日（日） 10 : 0 0 ~ 12 : 0 0		
講師	関西ポーランドダンス愛好会竹山進一郎・政子さん ご夫妻 応援隊：キッズチアピーチーズさん	形態	参加者がフォークダンスを体験。 親子参加（キッズチアピーチーズと踊る）
参加者数	32名	満足度	
目的	スポーツボランティア講座は、スポーツを通じた社会や地域作りに貢献したいと思っておられる方対象に、楽しく学び実践できる講座。		
実施内容	フォークダンスを通じてコミュニケーション力を養い、心身ともに健康になる事を目指しながら、日ごろの活動に役立てる事を目指す。		

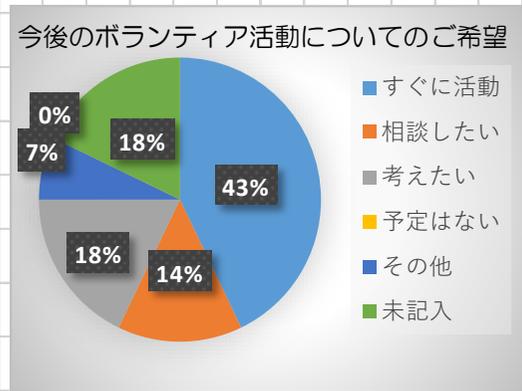
アンケート調査結果		会場の様子	
<p>講義</p>	<p>時間</p>		
アンケート提出：24名			

参加者の意見	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• たっぴり色々な踊りができて良かったです。</li> <li>• 一つの演目をもっと長く覚える迄</li> <li>• 元気で頑張ってる様子拝見してパワーをもらいました。ずっと続けてください。</li> <li>• 元気な皆に会って楽しかったです。（キッズチアピーチーズ）</li> <li>• 若い かわいい 元気！これからもがんばって！応援してるよ！</li> </ul>	<p>若い方の参加や親子対象にもフォークダンスによって交流を深めてほしいと思って開催。キッズチアピーチーズさんの参加によって、子供たちと楽しくふれあうことができた。また、親子さんたちもフォークダンスを楽しんでいただけ、交流とこのようなダンスでお互いの場が明るくなることなど学べた。スポーツボランティアにとってコミュニケーションは大切なことなので、よかった。</p>

事業名	スポーツボランティア講座（第5回）																
開催日時	平成	30	年	11	月	23	日	（	祝	）	10	：	00	～	12	：	00
講師	株式会社オアシスなら 浅野和代さん						形態	講演とストレッチなど									
参加者数	28名						満足度	100%									
目的	スポーツボランティア講座は、スポーツを通じた社会や地域作りに貢献したいと思っておられる方対象に、楽しく学び実践できる講座。																

実施内容	講演「スポーツボランティアを生涯元気で続けていくための健康づくり」 その他、ストレッチ体操など																
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

アンケート調査結果	会場の様子
-----------	-------



「すぐに活動したい」

…43%

「相談したい」

…14%

「考えたい」

…18%

「その他未記入」

…25%

アンケート…27名



参加者の意見	健康のため、空気、食べ物、排泄、休憩等 基本的なことがよくわかり役に立てていきたい。
--------	--

いのちの大切さをあらためて考えさせられました。

とても元気になるお話で、また聞きたいです。

大変変わる話良かったです。少しでも生活習慣に取り入れたいです。

ストレッチの本質がわかった。

親切に説明が聞けるのがありがたい。

健康のため、空気、食べ物、排泄、休憩等 基本的なことがよくわかり役に立てていきたい。

役に立てていきたい。

前回もお聞きしたのですが、人間は基本的な生活習慣を整えることが大事であるということ、不必要なこと、ものは必要でない判断し口に入れない身に

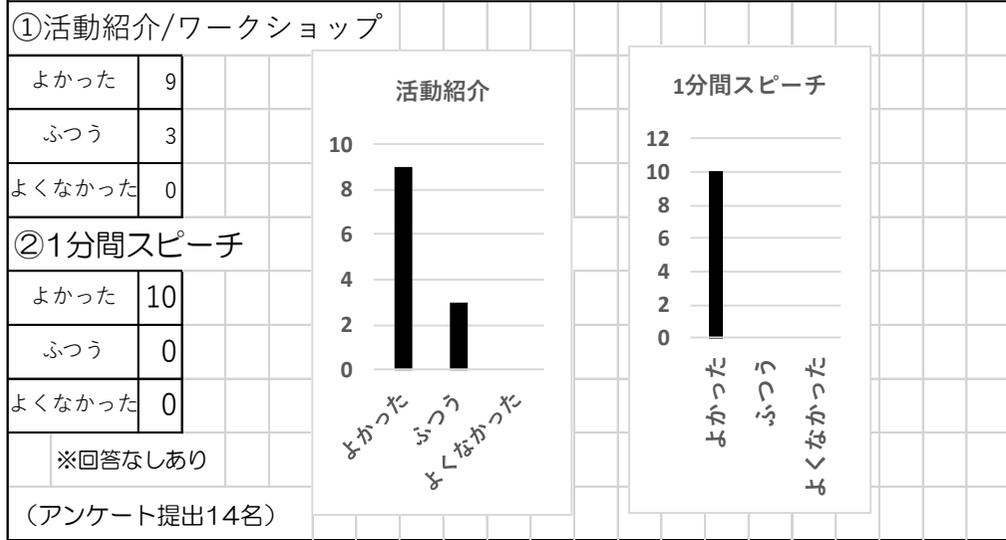
つけないと学びました。いつもパワフルでエネルギッシュでびっくりします。

やさしい言葉で講義して頂きました。大変感謝です。

やさしい言葉で講義して頂きました。大変感謝です。

事業名	スポーツボランティア講座（第6回）		
開催日時	平成 31 年 2 月 23 日（土）	13 : 30 ~ 15 : 30	
講師	奈良クラブ 津田徹也	形態	活動紹介とワークショップ、1分間スピーチ
参加者数	参加：23名 欠席：7名 早引き：4名	満足度	
目的	スポーツボランティア講座は、スポーツを通じた社会や地域作りに貢献したいと思っておられる方対象に、楽しく学び実践できる講座。		
実施内容	奈良クラブ 津田徹也さんによる活動紹介とワークショップ（サッカーボールを使った軽運動） 1分間スピーチによるふりかえり		

アンケート調査結果	会場の様子
-----------	-------



参加者の意見

- 楽しく参加しました。皆さんがとても元気がよいのでうれしく思いました。ボール扱いが良かった。
- 60秒以内に皆さんに自分を知ってもらう事が少しでも出来るようになった。はじめての経験で楽しかった。
- 皆さんの声を聞いた。

- とても楽しかった「またやってほしい」という声もあるほど、好評だった。
- スポーツボランティアは、楽しくやるのが一番なので、皆さん和気合い々とワークショップも1分間スピーチもして頂き、高齢でもサッカーに親しめることを理解され、また1年間の振り返りを1分間スピーチすることで、また来年への意欲につながった。

## 広報デザイン講座

日時	平成31年 ①1月12日(土) 13:30~15:00 ②2月2日(土) 13:30~16:00 ③2月9日(土) 13:30~16:00 ④2月23日(土) 13:30~18:30 ⑤3月2日(土) 13:30~15:00 以上、全5回の連続講座。
講師	林田全弘さん(小さなNPOを応援するデザイナー)
形態	講義・制作指導・ワークショップ・個別相談
参加者	10人(5団体)
満足度	100% (※最終日アンケートで記入者全員が講座内容について「良かった」を選択)
目的	イベントや企画の広報チラシを魅力的につくるノウハウやコツを身につけ、団体の情報発信ツールとしてチラシを有効活用してもらう。
概要	各団体が実際に開催予定のイベントや企画をもとに、チラシ制作の基本的な考え方や技術を学び、最終的にA4サイズのチラシを完成させる。

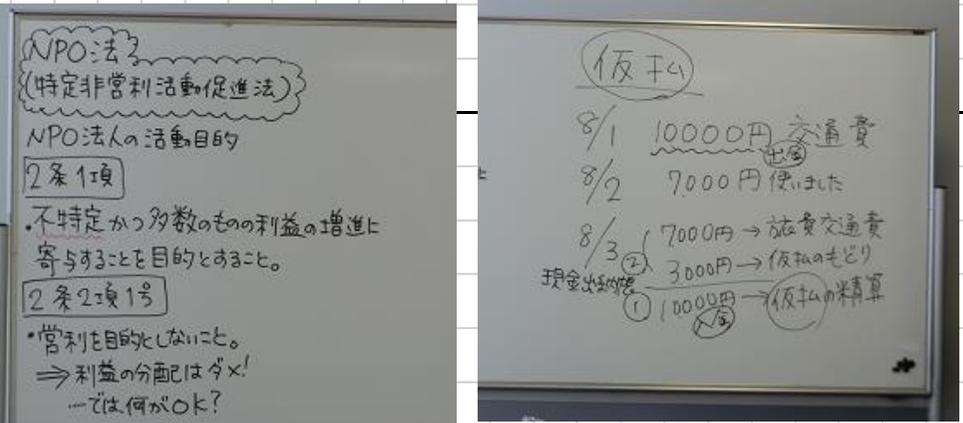
### 参加者アンケートの声

- 初めてのチラシ作りに、とても勉強になりました。知らない事ばかりでしたので、いかにチラシが見る人の目を引くのか、勉強できました。先生のわかりやすい、順を追った講座で、とても良かったです。
- チラシのデザインで新たな考え方を教えていただきました。特に表題の書き方で、表題だけでわかるように書くことが勉強になりました。
- 今までは、チラシ制作は右も左もわからず雲をつかむようでしたが、今回の講座で基本的な考えや手法がよく理解できました。無料で内容の充実したこのような講座は、大変ありがたいです。他でこのような講座には、なかなか出会えません。
- チラシを作るポイント(要点)がわかってきました。先生の教え方はとてもわかりやすかったです。
- 実践的に役立つ内容だったので、とても勉強になりました。講師の方も親切に教えていただき、また、質問に対しても丁寧に応えていただき、感謝しています。
- チラシを作ることで、活動の主旨が整理され、これからの活動を明確にすることができました。これからも、自分の活動や仕事についても、ラフを書くことで整理して、前向きに行こうと思えました。活動が明確になり、相手のメリットを考えることができるようになり、良かったです。他の団体の方とも交流できて、自分の考えがひろがりました。
- 説明より実習形式が多くて覚えやすかった。

### 講座の様子



事業名	NPO会計支援第1回「初めの1歩 ～会計が怪計にならないために～」																																						
開催日時	平成	30	年	5	月	26	日	(土)	13	:	30	～	15	:	30																								
講師	紙徳真理子さん 入江陽子さん						形態		講座 ワークショップ 個別聞き取り																														
参加者数	11団体 17人						満足度		8.43ポイント(10ポイント満点中)																														
目的	市民公益活動団体として、いつだれが見ても、わかりやすい、透明性の高い会計処理ができるようになる。																																						
実施内容	①講座(およびワークショップ):「正しい会計ってなに?」「NPO法人の会計処理で大切な3つのこと」他 ②質疑応答(全体共有) ③個別聞き取り																																						
アンケートの結果(感想)						会場の様子																																	
<p style="text-align: center;"><b>回答数：15</b></p> <table border="1"> <tr> <td>評価</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>無記入</td> <td colspan="2"><b>総ポイント数：118</b></td> </tr> <tr> <td>回答数</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td colspan="2"><b>ポイント平均：8.43</b></td> </tr> </table>						評価	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	無記入	<b>総ポイント数：118</b>		回答数	4	2	6	1	0	1	0	0	0	0	1	<b>ポイント平均：8.43</b>							
評価	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	無記入	<b>総ポイント数：118</b>																											
回答数	4	2	6	1	0	1	0	0	0	0	1	<b>ポイント平均：8.43</b>																											
<ul style="list-style-type: none"> <li>会計処理の基本を具体的にポイントを押さえて説明していただき、よかった。</li> <li>ざっくりとした会計イメージはあるものの、個別の小さな処理に困る事があり、(どの勘定にいれるのか、帳票の種類は足りているのか…) そうした疑問の解決のきっかけになりました。</li> <li>外部へ向けての発信に必要なデータをそろえていくことが大事。</li> <li>非常に分かりやすかった。</li> </ul>																																							
参加者の意見(次回への希望)																																							
※参加11団体の全部が、2回～4回の継続参加を希望された。																																							
<ul style="list-style-type: none"> <li>NPO法人化に向けての準備</li> <li>税制処理(源泉etc.)方法等。</li> </ul>																																							
<ul style="list-style-type: none"> <li>NPO法人会計シフトの選び方と使用方法を知りたい。</li> <li>活用できるサンプル(エクセル、ワード等)を提示してほしい。</li> <li>管理費と事業費、区分の基準がわからない。</li> </ul>																																							

事業名	NPO会計支援「初めの一步 ～会計が怪計にならないために～」 第2回 「NPOの基本のキ(NPOを運営するにあたって)」																																											
開催日時	平成	30	年	8	月	4	日	(土)	10	: 0 ~ 12 : 0																																		
講師	紙徳真理子さん (行政書士 澤田清さん)					形態	講座 ワークショップ 個別相談																																					
参加者数	6 団体 7人					満足度	6.33 ポイント(10ポイント満点中)																																					
目的	市民公益活動団体として、いつだれが見ても、わかりやすい、透明性の高い会計処理ができるようになる。																																											
実施内容	①講座 (およびワークショップ) : 「NPOの基本のキ(NPOを運営するにあたって)」 「NPO会計基準に準拠したサンプルの提示および事業費と管理費について」 ②質疑応答(全体共有) ③個別相談																																											
アンケートの結果 (感想)					会場の様子																																							
<table border="1"> <tr> <td>評価P</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>無記入</td> </tr> <tr> <td>回答数</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </table>					評価P	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	無記入	回答数	2	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	回答数 : 6 総ポイント数 : 38 ポイント平均 : 6.33															
評価P	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	無記入																																	
回答数	2	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1																																	
<ul style="list-style-type: none"> <li>説明が非常に分かりやすかった。</li> <li>NPO法人の構成や立ち位置についてよく理解できました。</li> <li>会計の基礎と計算書の概要は分かった。</li> <li>具体的な書類の作成を期待していたのに失望。</li> </ul>																																												
<前回受講後の変化>					<ul style="list-style-type: none"> <li>現金出納帳を多桁式現金出納帳とし、現金を管理し、帳簿上の現金をなるべく常に一致させておくように、また預金残高も同様に管理できるようにした。</li> </ul>																																							
参加者の意見(次回への希望)																																												
※参加6団体のうち、4団体が継続参加を希望。(不要1団体、無記入1団体)					<table border="1"> <tr> <td>税金 (源泉徴収について)、勘定科目(印刷製本費と消耗品費)、 事業費と管理費について</td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>助成金の申請と採用後の予算上の取り扱い</td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>計算書類の実務</td> <td colspan="10"></td> </tr> </table>							税金 (源泉徴収について)、勘定科目(印刷製本費と消耗品費)、 事業費と管理費について											助成金の申請と採用後の予算上の取り扱い											計算書類の実務										
税金 (源泉徴収について)、勘定科目(印刷製本費と消耗品費)、 事業費と管理費について																																												
助成金の申請と採用後の予算上の取り扱い																																												
計算書類の実務																																												

事業名	NPO会計支援「初めの一步 ～会計が怪計にならないために～」 第3回 「方向を見誤らないための財務表の扱い方」		
開催日時	平成 30 年 10 月 6 日 ( 土 ) 10 : 0 ~ 12 : 0		
講師	紙徳真理子さん (行政書士 澤田清さん)	形態	講座 ワークショップ 個別相談
参加者数	9 団体 9 人	満足度	7.88 ポイント(10ポイント満点中)
目的	市民公益活動団体として、いつだれが見ても、わかりやすい、透明性の高い会計処理ができるようになる。		

実施内容	①講座（およびワークショップ）：「方向を見誤らないための財務表の扱い方」 ②質疑応答(全体共有) ③個別相談
------	--

アンケートの結果 (感想)	会場の様子
---------------	-------

<b>回答数：8</b>										
<b>総ポイント数：63</b>										
<b>ポイント平均：7.88</b>										
評価P	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
回答数	2	1	2	1	1	1	0	0	0	0
<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸借対照表、P/S説明(黒板)がよく理解できました。</li> <li>・会社会計が基本という認識。純利益→NPO団体では「活動余剰資金全部で活動目的を明確にした上で、どれくらいの資金が必要なのか」という逆思考が大事という気づき</li> <li>・何のための帳簿をつけるのか、外部向けの決算書のためもあるが、自分たちのためという事に気付かされました。</li> </ul>										
<前回受講後の変化> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業報告に提出する貸借対照表等作成できるようになった気がする。</li> </ul>										



<b>参加者の意見(次回への希望)</b>										
※参加9団体のうち、5団体が継続参加を希望。 (都合により参加1団体、無記入3団体)										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実務(会計)ができるようになりたいです。</li> <li>・NPOへ移行する場合の切り換え(準備等)について</li> </ul>										



事業名	NPO会計支援「初めの一步 ～会計が怪計にならないために～」 第4回 「NPO法人会計基準に準拠した財務表をつくってみよう」		
開催日時	平成 30 年 12 月 8 日 ( 土 )	10 : 0 ~ 12 : 0	
講師	紙徳真理子さん (行政書士 澤田清さん)	形態	講座 ワークショップ 個別聞き取り
参加者数	6 団体 6 人	満足度	9.17 ポイント(10ポイント満点中)
目的	市民公益活動団体として、いつだれが見ても、わかりやすい、透明性の高い会計処理ができるようになる。		

実施内容	①講座 (およびワークショップ) : 「NPO法人会計基準に準拠した財務諸表をつくってみよう」 ②質疑応答 (全体共有) ③個別聞き取り
------	--

アンケートの結果 (感想)

会場の様子

評価P	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
回答数	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0

回答数 : 6  
総ポイント数 : 55  
ポイント平均 : 9.17



- 先生のお話がわかりやすかった。受講者も積極的に発言されて、活気があった。
- 分かり易い講座内容で、質問にも丁寧にこたえていただき良かったです。
- 毎回、確認が出来て勉強になる。

<前回受講後の変化>

- 事業内容に目がいて、会計がどうしてもあとまわしになりがちでしたが、講座を受けて、両方のバランスに気を配って、今後の役に立ったと思います。
- 助成金申請を機会に、団体として会計の重要性が認識されたことで、講座で学んだことが活かそう。
- 自分でできそうな気がする。

参加者の意見(次回への希望)

- PC (エクセル、ワード)、会計をとくに。
- 大変勉強になります。是非来年度も継続してください。助成金情報講座をして欲しい。

事業名	「NPO団体の資金調達入門講座～ファンドレイジング基礎編～」 第1回「NPO団体の資金調達 基礎編」														
開催日時	平成	30	年	9	月	22	日	(土)	10	:	0	～	12	:	0
講師	日本FR協会 准認定ファンドレイザー 西村昌弘氏						形態	講座 ワークショップ							
参加者数	19名						満足度	8.67点 (10点満点中)							
目的	昨年度好評を得た「ファンドレイジング入門講座」を発展させたものとして今年度は3回連続講座として開催する。第1回は、NPOの資金調達の基礎について理解してもらうことを目的とする。第2回、第3回へつなげることで、実際の「資金調達」を身につけていただくことを期待する。														
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO団体にとっての財源とは？</li> <li>・いろいろな資金調達の方法</li> <li>・自団体にあった資金調達の選び方</li> <li>・さまざまなモデルの紹介</li> </ul>														
アンケート結果							会場の様子								
							回答数：18								
評価	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	無記入	総ポイント数：156			
回答数	8	2	6	0	1	0	1	0	0	0	0	ポイント平均：8.67			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・NPOのファンドレイジングについて基本的なことが理解できた。</li> <li>・資金調達の必要性や様々な資金調達方法を知ることができ良かった。</li> <li>・交流の場がもてた。ホームページの大切さ</li> <li>・2時間の中では、難しいとは思いますが、講師の方と具体的に質疑する場があればうれしく思います。</li> <li>・わかりやすいお話しをいただきありがとうございました。</li> </ul>															
参加者の意見							 								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体の目です。ものをどこまで共感を得るかが大切だということ。共感×納得=支援 という骨が良く理解できました。</li> <li>・セミナーに参加されている方、全員の自己紹介と活動内容も知りたかったです。</li> <li>・次回も参加したいと思います。</li> </ul>															
															

事業名	「NPO団体の資金調達入門講座～ファンドレイジング基礎編～」 第2回「クラウドファンディング」のこれから												
開催日時	平成 30 年 10 月 13 日 ( 土 ) 10 : 0 ~ 12 : 0												
講師	ならファンドレイジングラボ 西村昌弘氏					形態		講座 ワークショップ					
参加者数	14名					満足度		9.3 ポイント(10ポイント満点中)					
目的	クラウドファンディングについての理解し、具体的に始めるために必要な準備、エントリーの仕方までを体験してもらう。												
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラウドファンディングとは？ <ul style="list-style-type: none"> <li>クラウドファンディング運営会社の最適な選び方</li> <li>実際に使ってみよう</li> <li>クラウドファンディングのこれから 等</li> </ul> </li> </ul>												
アンケート結果						会場の様子							
						回答数：7							
評価	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	無記入	総ポイント数：56	
回答数	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	ポイント平均：9.3	
<ul style="list-style-type: none"> <li>実利を交えながら、第1回の流れをベースにクラウドファンディングに向けての具体的な方法が分かった。</li> <li>自団体の強みややりたいことを、しっかりと棚卸しすることの重要性を再認識することができた。</li> <li>クラウドファンディングの資金調達の側面以外の目的を学べた。</li> <li>スクリーンが少し見にくい。少しぼやけている。</li> </ul>													
参加者の意見													
<ul style="list-style-type: none"> <li>お金ではない 思いの共感、ファンや仲間づくりの大切さをお教え下さって感動しました。世の中IT化や労働力不足の中で、AIが進む中、人間力の大切さや人とのきづなをつなぐ為の学習ができて良かったです。</li> <li>「信頼づくり」(支援者と実行者間)や「信用性」の向上の為の準備で、成功するかどうかが決まると思った。</li> </ul>													

事業名	「NPO団体の資金調達入門講座～ファンドレイジング基礎編～」 第3回『お金ください！』って言えますか？～ファンドレイジングの“心”のブレーキを発見する方法～		
開催日時	平成 30 年 11 月 17 日 ( 土 ) 10 : 0 ~ 12 : 0		
講師	日本ファンドレイジング協会 認定ファンドレイザー 浅井美絵氏	形態	講座 ワークショップ
参加者数	27 名	満足度	9.29ポイント (10ポイント満点中)
目的	「心の豊かさから、社会の豊かさを創り出す」をテーマにしたNPO/NGO 関係者向けのメンタルトレーニング		
実施内容	「NPOは何のために存在する?」「ファンドレイジングの持つ意味」「あなたにとってお金とは?」「心のブレーキはどこにある?」「心のブレーキの招待は?」「心のブレーキを外すヒント」 等		

アンケート結果	会場の様子
---------	-------

											回答数：14	
評価	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	無記入	総ポイント数：123
回答数	7	2	2	2	0	1	0	0	0	0	1	ポイント平均：9.29

- 心のブレーキ、よくわかりました。
- 大変わかり易い内容でした。
- 基本的な知識がないので、いきなりファンドレイジングを聞いた感じがする。意識レベルがまだまだ到達していないという感覚です。
- Oベースで物事を考え、それを再構築していくことができ良かった。
- (略)NPOは無償でやっているようなイメージが創られているようですね。それもキフがいえないブレーキになっていると気づきました。

参加者の意見
--------

- 思い込みの壁を取り除こうと思いました。
- 素晴らしかったです。子供の成長、ヒトの成長、教育(か)への指導、育て方が大切だと感じました。
- 仲間づくりとPRの積極さが重要と認識。



事業名	折り紙ボランティア講座（一般・親子）														
開催日時	平成	30	年	4	月	22	日	(日)	10	:	00	~	11	:	30
講師	折り紙ボランティアおりがみの輪（ボランティア17名）						形態	活動紹介と折り紙実習							
参加者数	一般33名、欠席者2名 親子（保護者5名、子ども7名）						満足度	100パーセント（時間は短かった）							
目的	ボランティアグループのサポートを得ながら、対象を親子にも広げ、ボランティア活動もセット（講座で折った折り紙を海外に送る活動とする。）で開催したい。ボランティアのガイダンスと活動団体の紹介も加え、ボランティア活動をする動機づけとなる講座にしたい。														
実施内容	ボランティアについての話と、NPO法人チョウタリィの会活動報告 「ハラペコあおむし」の折り紙実習をした後、講座でできた「ハラペコあおむし」をNPO法人チョウタリィの会に寄附する。														

アンケート調査結果		会場の様子							
<table border="1"> <tr><td>よかった</td><td>27</td></tr> <tr><td>ふつう</td><td>1</td></tr> <tr><td>よくなかった</td><td>0</td></tr> </table>	よかった	27	ふつう	1	よくなかった	0	<p>講座の内容</p>		
よかった	27								
ふつう	1								
よくなかった	0								
<table border="1"> <tr><td>ちょうどよい</td><td>9</td></tr> <tr><td>長い</td><td>11</td></tr> <tr><td>短い</td><td>16</td></tr> </table>	ちょうどよい	9	長い	11	短い	16	<p>講座の時間</p>		
ちょうどよい	9								
長い	11								
短い	16								
(アンケート提出34名)									

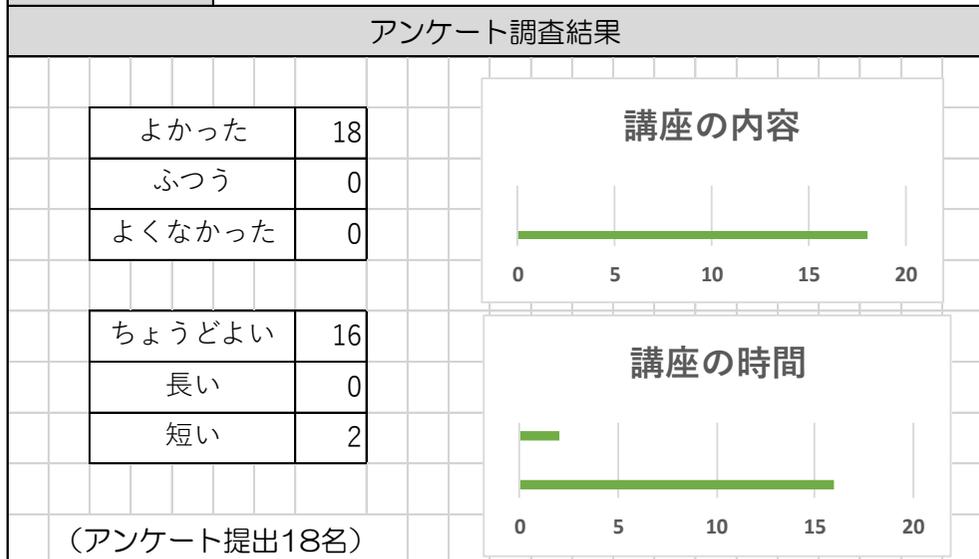
参加者の意見
<p>とても楽しかったです。こんな活動また、参加したいです。これからも色々な講座を企画して下さい。楽しかったけど、時間に追われすぎ、わからなかった。子どもいることを考慮してほしい。おもしろいものを教えていただきありがとうございました。とても感心致しました。また一緒にしたいと思います。</p>
<p>ボランティアの方が親切に教えてくださり、かわいい青虫が出来上がりました。ありがとうございました。とても楽しかったですが、時間が短かったので、もう少し余裕を持って出来れば良かったと思いました。ボランティアの皆様丁寧に教えてもらってよかった。ボランティアとは…の説明は、子供さん用を聞きましたがわかりやすくて良かったです。折り紙もサイズやパーツごとに用意していただいてありがとうございます。ご苦労様です。これからも頑張ってください。出来るだけ協力させていただきます。楽しくちゃんとできました。指導もよかったです。楽しかったです。おりがみを続けたいですが、平日は参加できないのですが。ボランティアさんによって説明のしかたがちがった。よくわかる人とわかりにくい人があった。英語のガイドをやっていて、外国人から、折り紙をよく聞かれるので参考になった。</p>

事業名	折り紙ボランティア講座（親子・一般）													
開催日時	平成	30	年	8	月	25	日	（土）	13	:00	～	15	:00	（親子 10:00～11:30）
講師	折り紙ボランティアおりがみの輪（ボランティア15名）					形態	活動紹介と折り紙実習							
参加者数	一般28名/親子12名（保護者5名・子ども7名）					満足度	100パーセント							
目的	ボランティアグループのサポートを得ながら、対象を親子にも広げ、ボランティア活動もセットで開催したい。ボランティアのガイダンスと活動団体の紹介も加え、ボランティア活動をする動機づけとなる講座にしたい。													
実施内容	NPO法人奈良元気もんプロジェクトより味いにぎわい回廊「鹿」折り紙コーナー活動報告「鹿」の折り紙実習、別日にボランティア実習（奈良県庁前、味いにぎわい回廊）													

アンケート調査結果		会場の様子							
<table border="1"> <tr><td>よかった</td><td>25</td></tr> <tr><td>ふつう</td><td>1</td></tr> <tr><td>よくなかった</td><td>0</td></tr> </table>	よかった	25	ふつう	1	よくなかった	0	<p>講座の内容</p>		
よかった	25								
ふつう	1								
よくなかった	0								
<table border="1"> <tr><td>ちょうどよい</td><td>19</td></tr> <tr><td>長い</td><td>0</td></tr> <tr><td>短い</td><td>4</td></tr> </table>	ちょうどよい	19	長い	0	短い	4	<p>講座の時間</p>		
ちょうどよい	19								
長い	0								
短い	4								
(アンケート提出親子・一般30名)									

参加者の意見	
・以前から鹿を折りたいと思ってました。念願かなってうれしいです。	・今日は楽しい活動に参加させて頂きありがとうございました。鹿を折れてうれしいです。すてきな活動で奈良を豊かにして下さりありがとうございます。
・こういうボランティアがあるとはじめて知りました。	・奈良に住んでいて鹿を折れるようになったのは財産です。ありがとうございました。
・丁寧に根気よく教えて頂き本当に有難うございました。とても楽しかったです。有難うございました。	・何回も聞いて迷惑かけたと思います。でも気持ちよく教えて下さいました。ありがとうございます。
・とても楽しかったです。こんなものができるのと思った。	・参加してよかったです。ウィンドーで見た事があり、自分で折れてよかったです。又、広めたいと思います。
・楽しい時間でした。又、企画よろしく願います。	
・ボランティアってもっと大変なイメージがあって心配でしたが気軽に出来興味もちやすかったです。	・折り紙のボランティア講座をまたして下さい。

事業名	折り紙ボランティア講座（一般）																
開催日時	平成	30	年	11	月	3	日	（	日	）	10	：	00	～	12	：	00
講師	折り紙ボランティアおりがみの輪（ボランティア15名）						形態	活動紹介と折り紙実習									
参加者数	一般26名、欠席者1名						満足度	100パーセント									
目的	ボランティアグループのサポートを得ながら、対象を親子にも広げ、ボランティア活動もセット（講座で折った折り紙で、HUG2祭りの看板を作成する活動とする。）で開催したい。ボランティアのガイダンスと活動団体の紹介も加え、ボランティア活動をする動機づけとなる講座にしたい。																
実施内容	折り紙ボランティア「おりがみの輪」活動報告 「モチーフ」「クリスマス用」の折り紙実習をした後、講座でできた折り紙で、12月2日開催のHUG2祭り看板作成。																



参加者の意見

・毎回楽しく参加させていただいています。少しでも協力できるといいのですが。  
 ・丁寧に教えて下さり有難うございました。教えるって難しいですよ。素晴らしい！！  
 ・楽しい折り紙をありがとうございました。ずっと続けて下さい。次回も楽しみにしています。  
 ・折り紙ボランティアをしたい。・社会活動を楽しい折り紙を使ってされているのはとてもよい事だと思いました。これからも頑張って下さい。・お世話になりました。親切に何回聞いてもやさしく教えて頂いてありがとうございました。又、機会があれば参加したいと思います。・とても楽しく過ごさせて頂きありがとうございました。またよろしくお願ひします。・親切に教えて頂いてありがとうございました。

・わき合い合い楽しく親切なご指導ありがとうございます。  
 ・頭の体操で楽しかった。 ・良かった。  
 ・楽しかった。家に飾り、友達に教えたい。

事業名	折り紙ボランティア講座（一般・親子）		
開催日時	平成 30 年 12 月 9 日（日） 13 : 0 0 ~ 15 : 0 0	形態	活動紹介と折り紙実習
講師	折り紙ボランティアおりがみの輪（ボランティア9名）	満足度	100パーセント
参加者数	一般30名、親子4名、欠席者2名		
目的	ボランティアグループのサポートを得ながら、対象を親子にも広げ、ボランティア活動もセット（講座で折った折り紙をメイク・ア・ウィッシュジャパンに寄附する）で開催したい。ボランティアのガイダンスと活動団体の紹介も加え、ボランティア活動をする動機づけとなる講座にしたい。		
実施内容	メイク・ア・ウィッシュジャパン活動報告 キャラクター折り紙「ミニオンズ」の折り紙実習をした後、講座でできた折り紙を寄附（難病の子どもたちに、キャラクター折り紙を贈る活動）		

アンケート調査結果	
よかった	27
ふつう	0
よくなかった	0
ちょうどよい	24
長い	1
短い	2
(アンケート提出28名)	



会場の様子

参加者の意見

楽しくできましたし、難病の子どもたちの励ましに少しでもなればうれしく思います。参加でき良かったです。楽しくできましたし、難病の子どもたちの励ましに少しでもなればうれしく思います。参加でき良かったです。丁寧に教えていただき、かわいい折り紙ができました。ありがとうございます。親切に教えて頂いて、いい作品出来ました。楽しかった。親子で楽しく折り紙ができて、うれしかったです。ミニオンは知っているキャラクターだったから折やすかった。今日の説明はとてもわかりやすかった。教えてもらうのも四苦八苦のところ、創造される方がすばらしい。親切なご指導により、楽しく学びました。ありがとうございます。

楽しく折った折り紙でどなたかが喜んで頂けると思うとうれしくなりました。これからも、何かできることをやれたらいいと思います。難病の子どもたちに夢をかなえさせてあげるような活動をするのは、とてもいいことだと思うから、協力できて良かったです。これからも続けてほしいです。わかりやすく説明いただきありがとうございます。メイク・ア・ウィッシュオブジャパン。詳しい事始めて知りました。参考になりました。ありがとうございます。メイク様：わかりやすく、教えていただき何枚も折れてうれしかったです。おりがみの輪様：いつもめずらしく楽しい折り紙を教えて頂いて、ありがとうございます。孫や友達などにあげたり、自分で工夫したりして生活に色取りが出て楽しいです。これからもよろしくお願ひします。たいへん重要なボランティア活動であると思い長く続けて頂きたい。難病の子どもさんに届けて頂けるとのことで嬉しいです。

事業名		平成30年度 NPO設立・運営相談会報告																						
開催日時	各回	①14:00~15:00 ②15:30~16:30 ③17:00~18:00 ④18:30~19:30 (完全予約制)																						
		4月19日(木)	7月19日(木)	10月18日(木)	1月17日(木)	3月21日(木)																		
		5月17日(木)	8月16日(木)	11月15日(木)	2月9日(土)	※2月9日のみ14:00~15:00、15:30~16:30の2回																		
		6月21日(木)	9月20日(木)	12月20日(木)	2月21日(木)																			
講師	磯野 奈緒		形態	個別相談																				
参加者数	4月…2件、5月…3件、6月…4件、7月…4件、8月…4件、9月…4件 10月…4件、11月…3件、12月…2件、1月…4件、2月4件、2月9日 と3月21日は0件 合計38件		満足度	アンケート結果より…100%																				
目的	資金集め、利用者拡大、広報力向上といった運営をさらに発展させることに頭を悩ませている団体や、法人格を取得しようとしている団体や法人を立ち上げたい個人からの相談へ対応することで、奈良市の市民公益活動団体の活性化を目指す。																							
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO法人の設立に関する要件や諸手続きについて</li> <li>・NPO法人運営上に必要な諸手続き（必須業務、労務、税務、法務等）について</li> <li>・広報、運営資金獲得、事業計画、人事、利用者拡大など団体運営に関する事柄</li> </ul>																							
アンケート調査結果				相談内容																				
<p>○アンケートにお答え頂いた団体 16団体のうち14団体（未提出2団体）</p> <p>畑ヘルパー倶楽部、奈良中国帰国者支援交流会、NPO法人家族・子育てを応援する会、NPO法人ハート・プラスの会、あらくさ家族会、NPO法人奈良シニアIT振興会、NPO法人まほろば円舞会、電動車椅子サッカーチームプログレス奈良、(一社)全国不動産コンサルティング協会奈良県地区、青山カフェ（豊かな食卓）、奈良骨化症患者会</p>				<p>④今後どういった相談会があればいいか</p>																				
2.参加しやすい曜日・時間帯（複数回答可）		3.相談会の時間		④今後どういった相談会があればいいか																				
<p>参加しやすい曜日</p>		<p>参加しやすい時間帯</p>		<table border="1"> <tr><td>長かった</td><td>0</td></tr> <tr><td>ちょうどよかった</td><td>12</td></tr> <tr><td>短かった</td><td>2</td></tr> <tr><td colspan="2">4.相談会の満足度</td></tr> <tr><td>非常に満足</td><td>9</td></tr> <tr><td>やや満足</td><td>2</td></tr> <tr><td>普通</td><td>3</td></tr> <tr><td>やや不満</td><td>0</td></tr> <tr><td>不満</td><td>0</td></tr> </table>			長かった	0	ちょうどよかった	12	短かった	2	4.相談会の満足度		非常に満足	9	やや満足	2	普通	3	やや不満	0	不満	0
長かった	0																							
ちょうどよかった	12																							
短かった	2																							
4.相談会の満足度																								
非常に満足	9																							
やや満足	2																							
普通	3																							
やや不満	0																							
不満	0																							
				<table border="1"> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>IT関連</td><td>4</td></tr> <tr><td>広報</td><td>3</td></tr> <tr><td>事業展開</td><td>7</td></tr> <tr><td>担い手</td><td>5</td></tr> <tr><td>資金集め</td><td>6</td></tr> <tr><td>NPO法人・</td><td>3</td></tr> <tr><td>税務・会計</td><td>4</td></tr> </table>			その他	0	IT関連	4	広報	3	事業展開	7	担い手	5	資金集め	6	NPO法人・	3	税務・会計	4		
その他	0																							
IT関連	4																							
広報	3																							
事業展開	7																							
担い手	5																							
資金集め	6																							
NPO法人・	3																							
税務・会計	4																							
				<p>・NPO法人化について…10年ほど、任意団体として活動をしてきたが、資金確保の可能性を追求するために、法人化した方がいいのか悩んでいる。</p> <p>・定款変更の手続きについて…この度、役員の数の変更・事業の追加をおこなった。臨時総会の議事録の作り方と所轄庁への手続き方法について確認したい。</p> <p>・資金集め…不登校や軽度発達障害など課題を抱える子どもを持つ母親の個別相談対応をおこなっている。有償化できないか。</p> <p>・助成金申請・報告…キリン・福祉のちから開拓事業 公募助成への申請についての相談</p> <p>・広報…講座の集客について</p> <p>・会計・税務…計算書類の作り方について</p> <p>・決算書作成に向けて、勘定科目の設定や繰越金について、助成金収入の扱いに関しての相談。</p>																				
参加者の意見																								
○アンケート「満足度」の理由から																								
①丁寧に相談を聞いて下さって、具体的な打開策を提示したりすでに実践されている団体の活動内容を教えて下さって参考になりました。（家族・子育てを応援する会）				⑥こちらの質問の意図をくんでくださり、的確な情報提供をしていただいたり、難しい事柄は一緒に考えていただくこともありました。また、長期的な取り組みが必要な事柄に対しても継続的なアドバイスやご協力をいただいています。まだ数回の参加ですが、この相談会に参加する前より、こちらの活動の幅が広がり、運営等に関しても学ばせていただけて、様々なところで成長をさせていただけていると感じています。 (一般社団法人 全国不動産コンサルティング協会奈良県地区)																				
②説明がわかりやすく役にたちました。（中国帰国者支援交流会）																								
③会計を担当しましたが、簿記もすっかり忘れ2年しましたが、いつも苦になっていました。でも先生が、親切に教えて下さりまして来年はなんとか出来るように思います。 (中国帰国者支援交流会)																								
④いただいたアドバイスで事業の幅が広がりました。（畑ヘルパー倶楽部）																								
⑤全く違う業界（分野）の方から、自分たちの業界（分野）を見てもらえてよかった。 (不動産コンサルティング協会)																								

## 「私たちは集めています！」回収BOXコーナー

期 間	平成 30 年 7 月 9 日（月）～令和元年 6 月 30 日（日）
形 態	常設の「不用品・寄贈品」回収BOXコーナー
内 容	使用済み切手やベルマークなど、社会貢献活動の一環として様々な物品を集めている登録団体の回収BOXを、当センター内に常設設置する
参加団体	6団体 ①NPO 法人国際交流ならふれあいの会 …「不要になった文具類」を回収 → スリランカの貧しい子どもたちへ寄贈する ②ミモザの会 …「不要になった文具類」を回収 → YMCA を通じて海外の貧しい子どもたちへ寄贈する ③奈良県ユニセフ協会 …「使用済み切手・書損じハガキ」を回収 → 換金後に日本ユニセフ協会を通じて海外の貧困子ども支援に活用 ④Best Smile …「ベルマーク・使用済みインクカートリッジ」等を回収 → 朝日新聞ベルマーク財団を通じて国内の被災地支援に活用 ⑤公財) メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン関西支部 …「使用済み切手」等を回収 → 換金後に国内の子ども難病支援に活用 ⑥NPO 法人チョウタリィの会 …「不要になった折り畳み傘」等を回収 → 団体が長年支援しているネパールの公立小学校へ寄贈する
目的	同コーナーを、多くの市民の目に触れる場所へ常設することによって、団体それぞれが独自に集めるよりも効果的な回収量が期待できる。また市民の身近な場所に設置することによって、市民が気軽に不用品を持ち寄ることができ、社会貢献活動へ関心を持つ機会にもつながる。

### 設置の様子



- ・本事業で市民から集まった数十本の「折り畳み傘」を、(他の支援物資もあわせて)ネパールの公立学校に直接届けて寄贈する NPO 法人チョウタリィの会メンバー。

## 協働事業「認知症サポーター養成講座・認知症予防講座」

日 時	平成30年 12月16日(日) 10:00~11:30 … 「認知症サポーター養成講座」 ※申込者多数のため2/3に追加講座を実施 平成31年 1月20日(日) 10:00~11:30 … 「認知症予防講座」 ※申込者多数のため2/17に追加講座を実施 2月 3日(日) 10:00~11:30 … 「認知症サポーター養成講座(追加講座)」 2月17日(日) 10:00~11:30 … 「認知症予防講座(追加講座)」
講 師	久保田浩子さん(認知症サポーターキャラバンメイト)・吉崎千恵さん(認知症予防ケアセラピスト) ※両者とも、ボランティア団体「ごきげんらいふ」所属
形 態	講義・ワークショップ(実技体験)
参加者	74人(計4回合計)
目的	当センターに登録している市民公益活動団体との協働事業を通じて、該当団体の社会貢献活動が市民に幅広く認知されるよう支援することを目的とする。なお、今回は奈島市内で“認知症”の啓発活動を積極的に実施しているボランティア団体「ごきげんらいふ」を、協働相手団体に選定した。講座の当日運営は「ごきげんらいふ」が担当し、当センターは広報・宣伝・受付を担当して集客面を重点的にサポートした。
概要	「認知症サポーター養成講座」…認知症についての基本的なことを理解し、認知症の人や、その家族をサポートするための知識や方法を学びます。 「認知症予防講座」…認知症予防に大切なポイントを理解し、誰でも手軽に実践できる予防のためのケア方法について楽しく学びます。

### 参加者アンケートの声

- ・認知症について漠然としか知らなかったのですが、発症の原因等を教えていただき、まずは認知症を正しく理解することが大切なんだと思いました。
- ・よくわかる内容でとても理解ができました。これからは講座で学んだ「予防のためのポイント(適度の運動、睡眠、食事、脳トレ)」を心がけた生活をします。
- ・父親が認知症でしたので、もっとはやくから認知症のこと(講座で学んだ内容)を知っていれば、まったく違った対応がしてやれたのにと反省しています。このような講座を、市民向けにもっとたくさんしてほしいなと思いました。
- ・とても勉強になりました。人数も多く、短時間でしたので、もう少しお話を聞かせて欲しかったと思いました。
- ・聞きかじりや断片的な情報を、今回の講座を通じてテキストなどで整理して理解することができて、良かった。スライド上映内容が、テキスト(配布資料)のどの辺りなのか説明を入れて進行いただければ、よりわかりやすかった。
- ・もう少し声を大きく、ゆっくり話していただけたらと思いました。

### 講座の様子



事業名	NPOとボランティア団体パネル展（前半・後半）全9クール		
開催日時	平成30年5月12日（土）～平成31年3月9日（土）		
展示団体	登録団体地	形態	申込団体による4週間（前・後半）全9クールパネル展示
参加者数	前半クール48団体 後半クール26団体 合計74団体 展示期間中：団体アピール9団体（交流コーナー5団体、入門講座4団体）	満足度	出展団体：展示期間、展示スペース「ちょうどよい」99% 一般：アンケート参照
目的	奈良市を中心に活動するボランティアグループやNPO、市民公益活動団体の活動について、市民にその意義をより深く理解して頂き、広くボランティア、NPO活動などへの関心を深めて頂くというものです。		
実施内容	パネルに各団体の創意工夫を凝らして展示をして頂く。高さ180cm×横150cm 机希望により1台貸し出し。ポスターは大型プリンターの印刷はパネル展に限り無料で印刷できる。団体アピール（展示期間中）：希望のあった団体が入門講座（10分～15分）または、交流コーナー（10人までのプチ体験）で団体アピールする。		

### アンケート調査結果

1.年齢	性別	2.知ったか	3.興味がもたら理由	5.各クール印象に残った団体
20歳未満	2男 158	チラシ・ポスター 217	興味があるため 484 ①	フェニックス学び隊 25
20代	1女 520	ホームページ 37	活動をしたいと考えているため 39 ②	NPO法人市民館電所ネットワーク 23
30代	9	twitter 7	人や団体を探しているため 6 ③	ならなぎ 22
40代	23	駅口で聞いて 95	以外の施設の利用のため 190 ④	奈良の民話を語りつくす会 18
50代	35	知り合いから聞いて 199	4. ご自身の参考になったか	折り紙ボランティア「おりがみの輪」 25
60代	156	メール 10	参考になった 619 ⑤	写真クラブ25 25
70代	346	しみんだより 126	どちらともいえない 39 ⑦	NPO法人奈良好き人の会 31
80代以上	156	その他 130	参考にならなかった 5 ⑧	高畑自然教師 17
				NPO法人奈良書翰文化協会 15

アンケート提出…合計760名 ※全ての問いに対して「回答なし」あり

### 会場の様子



パネル展示の様子

### 参加者の意見

一般の方の印象に残った展示：自分自身も何かを知るきっかけになればと思いながら、掲示板を見ていました。（フェニックス学び隊）日常生活では、日々省エネ、節電に気を付けてます。参考になりました。（市民館電所ネットワーク）奈良県市内に移り住んで早30年余り、奈良のことを知るチャンスかなと思いました。（ならなぎ）奈良の民話を子供達に伝えてたくさんのお話を聞かせてよい事だと思った。（奈良の民話を語りつくす会）青年海外協働隊、シニア海外ボランティアのことで展示で知識を得られ良かったです。（JICA関西）とても美しい感動しました。（写真クラブ25）最近ニュースにもなっているのでとても興味があります。（フードバンク奈良）最近、町で「ハート・プラスマーク」をつけている人を見かけます。その人達のことを理解したいです。（NPO法人ハート・プラスの会）とても楽しそうでした。指の運動はボケ防止（おりがみの輪）

出展団体：展示期間があつたという間に過ぎた。皆さん色々な展示をされ、素晴らしいと思います。ユニセフさんCMでみていた栄養補助食品の見本が置いてあり参考になった。はるはるさんPOPや点字袋など工夫があった。特に1つだけ印象に残るというのではなく、どのNPOやボランティアさんも写真をたくさん入れて、具体的に活動の様子を展示されていて活動状況がよくわかりました。来年度もぜひよろしくお願ひします。年中、何らかの団体が展示されているのはとてもよいと思います。パネル展を見てボランティアしたいという方が1名いらっしゃいました。おかげ様でよい出会いの機会となりました。

### 団体アピール

#### 1. 交流コーナーで「プチ体験」5団体実施

- ① 夏休み自由研究お手伝いコーナー / 日本宇宙少年団大和まほろば分団
  - ② 救急救命コーナー / 救命laboガッテン!!B-NET@SAIDAJI
  - ③ 家計簿塾コーナー / 奈良友の会
  - ④ 新書おたのしみ講座 / NPO法人奈良好き人のついで
  - ⑤ おやあるあいだサロン / あかるいみらい準備室
2. 入門講座で団体アピールした団体 4団体実施



夏休み自由研究お手伝いコーナー

ごきげんらいふ/公益社団法人なら犯罪被害者支援センター/NPO法人奈良元気もんプロジェクト/NPO法人はるはる

# HUG<sup>2</sup> (はぐはぐ) 祭り2018

日時	平成30年12月2日(日) 10:00~15:00		
形態	市民公益活動団体による、一般市民に向けての団体および活動の紹介・発表・PR イベント。		
内容	展示・体験・相談・物販等の出展ブース、踊り・演奏等のステージ発表、PC相談会等の共催コーナー、キッズコーナー、災害募金等の主催コーナー		
参加団体	【出展ブース/36団体】 【ステージ発表/14団体・3個人】 【共催コーナー/3団体】		
来場者	1,146人 (東西出入口2カ所で手動カウント)	ボランティア活動者数	【事前準備/105人】 【当日運営/45人】
満足度	【良かった82%】 【ふつう14%】 【良くなかった0%】 【その他4%】 (※回収総数262人分の来場者アンケートより)		
目的	市内で活動する様々な公益活動団体の取り組みを多くの市民に知っていただき、ボランティアやNPOについて興味や関心を深める機会を創出する。		
概要	総勢53団体が当イベントに集結し、来場した市民に向けて「活動のPRや発表」「ボランティア体験」「相談会」などを実施しました。		

## 来場者アンケートの声

- たくさんの団体ブースがあって楽しめました。生活の役に立つ情報がいろいろあって、大変良かったです。すべてのブースでお話を聞きたかったです。
- イベントの規模が大きく、たくさんの人が集まっていました。高齢者から子どもたちまで楽しめる内容で、とても良かったと思います。
- キッズコーナーが良かったです。子どもが楽しんで過ごすことができました。
- 日頃なかなか接する機会のない、様々な団体の活動を知ることができました。
- 販売されていたパンを、買ってすぐ食べれる飲食スペースの設置を希望します。
- ステージ発表がとても良かったです。来年の開催もまた楽しみにしています。

## 参加団体アンケート

- 盛況で驚いた。多くの人に来てもらって、団体のPRをすることができた。
- 参加団体も来場者も年々増加し、イベントが活性化して素晴らしいと思います。
- このようなイベントを企画/開催していただき感謝しています。これからもずっと続けてほしいです。今年は特に来場者が多かったように思いました。
- 毎年あたたかいお祭りに参加させていただき、ありがとうございます。当日もたくさんの来場者の方々と楽しい時間を過ごすことができました。
- このイベントは助け合いや手作りで運営されているところが素敵だと思った。また、職員やスタッフが丁寧に段取りして下さり、ありがとうございました。
- ステージの音が大きく、来場者との対話がしにくかった。

## 会場の様子



## 2018 サポーターズ会議（HUG<sup>2</sup>祭り企画・運営実行委員会）

日 時	平成30年 ①5月15日（火） ②6月19日（火） ③7月17日（火） ④9月18日（火） ⑤10月16日（火） ⑥11月20日（火） ⑦12月18日（火） 以上、全7回すべて19：00～20：30に実施
形 態	市民公益活動団体・一般市民・当センター職員・本課職員で構成された、「HUG <sup>2</sup> 祭り2018」の企画・運営実行委員会
内 容	①開催日時について ②イベント内容（各種コーナー・企画等）について ③出展/出演団体の参加条件・募集内容について ④団体のブース配置やステージ順番について ⑤広報展開や宣伝方法について ⑥イベント当日の人員配置やスケジュールについて ⑦イベントの総括と次回の展望について
参加者	団体所属者13名（10団体）・一般市民3名・当センター職員3名・本課職員2名
目 的	当センター年間最大のイベントであり、50以上の市民公益活動団体が参加する「HUG <sup>2</sup> 祭り」の開催にあたって、当事者である「参加団体」や「来場者（市民）」の様々な声（意見・要望・企画アイデア等）を積極的に取り入れてイベントに反映させることを目的とする。
概 要	4月初旬に「サポーターズ会議」のメンバー募集を団体や市民に呼びかけ、第1回目の会議（5月）までに応募のあった団体・市民全員が参加するかたちで発足させる。その後は、各回ごとに議題やテーマを設定して、参加者の賛成多数を得ながら様々な内容を決定してゆく。

## 2018 団体交流会

日 時	平成30年11月10日（土）16：00～18：00に実施
形 態	当センターに登録している市民公益活動団体の相互交流会
内 容	各団体による活動紹介や名刺交換など
参加団体	22団体
目 的	当センター登録団体相互の「交流」や「横のつながり」を促進することで、互いの活動で協力しあったりコラボレートできる機会を創出する。
概 要	当センターで年間を通じてもっとも多くの団体が集まる日は、「HUG <sup>2</sup> 祭り」当日、「HUG <sup>2</sup> 祭り」事前説明会、以上の2日間となる。このうち事前説明会の日に（時間をずらして）「団体交流会」も実施することで、参加団体数の向上を図る。

団体交流会の様子



事業名	テーマ別サロン ～「子ども食堂」情報交換会～		
開催日時	平成 31 年 3 月 15 日 ( 金 ) 10 : 00 ~ 12 : 00		
講師	「フードバンク奈良」 清水順子さん	形態	情報交換会
参加者数	16名	満足度	ポイント平均：8.63（10点満点）
目的	奈良市内で「子ども食堂」を実施している団体相互に知り合っただき、情報交換、交流することを目的とする。それぞれの課題や工夫点などを共有することで、自団体の活動をさらにもう1歩進める機会となることを期待する。さらに今年度は「フードバンク奈良」にお越しいただき、活動状況、支援内容について話してもらい、「フードバンク」と「子ども食堂」を繋ぐ一助とする。		
実施内容	1. 奈良市内で「子ども食堂」を運営している団体からの現状報告 2. 「フードバンク奈良」の活動内容の紹介 3. 質問および意見交換		

アンケート調査結果						
プログラムについて、最高を10、最低を1としておおよその評価数値						
評価	10	9	8	7	6	回答数：8
回答数	3	2	1	1	1	平均：8.63
<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報交換が必要です。今後もぜひよろしくお願いします。(10p)&lt;主宰者&gt;</li> <li>・フードバンクの事が良く分かりました。(8p)&lt;支援者&gt;</li> <li>・情報交換ができた。それぞれの団体の課題や現状が聞けてよかった。(10p)&lt;支援者&gt;</li> </ul>						
今後もこのような交流会の開催を希望するか						
希望する	8	・定期的にお願いしたいです。<支援者>				
希望しない	0	・各団体の活動の魅力、ウリを語り合う。<支援者>				
・課題をとりあげて、テーマ別の話し合いなどの時間があると嬉しいです。<主宰者>						



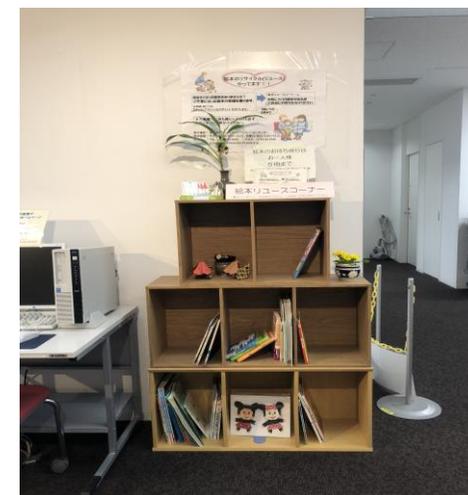
参加者の意見	
・こども食堂をされている方の情報交換会は初めてだったので、大変参考になりました。(10p)<支援者>	
・いろいろな視点からの意見がきけた。(7p)<支援者>	・いろいろな事例がきけてよかった。<不明>
・食材をお届けしている先の様子がよくわかった。(9p)<支援者>	・今日できたつながりを今後活かしたいです。<支援者>
・今後は悩み事相談などの時間をとっていただけると嬉しいです。<主宰者>	
・活動内容も変わってくるので、定期的にこのような機会があればありがたいです。<支援者>	

## 絵本リサイクル・リユース

日時	通年
目的	各家庭で不要になった絵本の有効活用
概要	不要の絵本、児童書を寄贈いただき（20P 付与）、清拭、補修の後配架。必要な市民に 1 回 5 冊を限度に持ち帰ってもらっている。

### 絵本リユース利用数

	寄贈		持ち帰り	
	冊数	人数	冊数	人数
4 月	297	23	205	90
5 月	56	7	172	63
6 月	27	9	238	114
7 月	84	20	239	94
8 月	94	10	324	144
9 月	34	11	151	70
10 月	206	16	246	91
11 月	162	11	151	69
12 月	344	19	295	98
1 月	120	11	250	74
2 月	134	14	160	74
3 月	361	23	282	111
合 計	1919	174	2713	1092



事業名	トミカ・プラレールリユース事業														
開催日時	平成	30	年	4	月	1	日	～	平成	31	年	3	月	31	日
利用件数	11件							形態	物品回収						
回収物品数	1098個														
目的	市民から不要になったトミカ・プラレールを回収し、リサイクルおよび将来的には市民公益活動の充実に貢献する。														
実施内容	市民から不要となったプラレールの寄贈を受け付け、回収する。寄贈物品と個数に応じて、奈良市ポイントを付与する。														

回収履歴

4月11日：プラレール車両62件、レール部品155件、トミカ41件  
 4月11日：トミカ19件  
 4月11日：トミカ10件  
 6月28日：トミカ5件  
 6月28日：トミカ7件  
 9月25日：トミカ1件  
 11月14日：プラレール車両44件、レール部品171件  
 3月1日：トミカ1件  
 3月5日：トミカ3件  
 3月18日：プラレール車両92件、レール部品344件、トミカ1件  
 3月22日：プラレール車両34件、レール部品74件、トミカ34件  
 合計：プラレール976件、トミカ122件

担当者より

・プラレール・トミカ共に置き場所が困るほど集まった。これ以上数が増えると管理が困難になると判断し、当事業を終結することとした。  
 ・まとまった数が集まったので、子ども関係のNPO団体をターゲットに当該物品を貸し出し、活動の活性化に貢献する事業を開始した。

回収物品写真



事業名	リユースプラレール貸出事業		
開催日時	平成 30 年 7 月 1 日 から平成 31年 3月 31日		
利用件数	11件	形態	物品貸出
貸出先参加者	803人	満足度	4.9
目的	子ども関係団体を中心に、寄贈頂いたプラレールを貸し出し、活動の充実に寄与する。		
実施内容	市民から寄贈いただいた不要となったプラレールを、NPO団体に貸し出しをする。		
アンケート調査結果		利用者の感想	
<ul style="list-style-type: none"> <li>満足度のアンケートはほぼ満点の4.9という結果となった。</li> <li>子どもが遊ぶだけでなく、親と子のコミュニケーション促進に役立ったという声が複数あった。</li> <li>プラレールをたくさん用意するのが予算的にも場所的にも難しい団体が多い中、多量のレールを貸し出しできるのは魅力的だと言える。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>(プラレールを利用したイベントは) 子ども向けチャリティとして有効だ</li> <li>お父さんと子どもとが遊ぶきっかけとなった。</li> <li>プラレールで遊ぶ広場をずっとやってみたかった。このようにレンタルして頂けると本当にありがたいです。ありがとうございました。</li> <li>パパもママもみんなと一緒に線路を繋げることで自然と交流が出来ました。</li> <li>親同士、子同士の交流の橋渡しになった。</li> <li>家で持っている数よりもたくさん繋いで遊べる。</li> <li>子どもたちには人気です。</li> <li>幼稚園児の利用が多かった。イベントも盛り上がった。</li> <li>子どもたちが食後に遊ぶスペースに活用した。</li> <li>本当にたくさんのお借りできるので、子どもも楽しめた。</li> </ul>	
担当者より			
<ul style="list-style-type: none"> <li>ニーズにあった利用とするため、貸出セットの4種類に分けた。イベントや活動場所の規模に適切な量を選んで借りれるようにした。</li> <li>返却時に団体が数を確認するが、レールの種類が分かりやすいように、レール種を示した書類を用意した。利用者の負担を減らす試みを継続したい。</li> <li>プラレールが子ども（特に幼児～学童期前半）にとって魅力ある遊具であることが確認できた。また、子どもだけでなく、親と子との関わりを促す機能もある。子ども関係団体</li> </ul>			

## 市民ボランティア（一般・親子）

期 間	平成30年4月～平成31年3月（通年）
形 態	市民（奈良市内在住・在勤・在学）による、当センター施設内でのボランティア活動全般
内 容	①当センターが発行する情報冊子（ボランティア・メンバー募集等）の製本ボランティア ②当センターが主催する講座の当日運営補助ボランティア ③当センターが主催するイベントの事前準備作業・当日運営補助ボランティア
参加者	156人 …【内訳】 ① 51人 ② 24人 ③ 81人（うち子ども13人） ※すべて延べ人数となります
目的	ボランティア未経験者・初心者の市民を対象に、ボランティア活動の魅力が気軽に体験できる機会を当センター施設内で創出し、幅広い市民にボランティアへの興味を持っていただく“きっかけづくり”を促進する。
概要	おもに、当センター主催の講座参加者や窓口相談者に呼びかけて「市民ボランティア」登録をしていただき、当センター内でボランティアが必要になった場合は、その都度、登録者に連絡して参加の可否を確認する。

### 市民ボランティアの活動風景



- ㊤当センターが発行する情報冊子の製本作業をおこなう「一般市民ボランティア」
- ㊦当センター主催イベント前日に、企画ブース（プラレールコーナー）の設営準備をおこなう「親子ボランティア」
- ㊧当センター主催講座で、受講者の子どものサポート（託児）をおこなう「一般市民ボランティア」

